

厚生病院だより

# ほほえみ

広報誌

第91号

2025 1. 1

## Topics

- 院長の新年の挨拶
- 電子処方箋をご利用ください
- ハッピー健康相談室再開のお知らせ
- 市民公開講演のお知らせ
- 患者満足度調査



PHOTO：光安悠香

基本理念

信頼され、心が通う地域医療



桐生厚生総合病院

(編集 院外広報編集委員会)

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町6番3号  
TEL:0277-44-7171(代) FAX:0277-44-7170  
URL: <https://www.kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>



# 新年の挨拶

## 「地域に愛される病院を 目指して」

かとう ひろゆき  
院長 加藤 広行



令和7（2025）年の新年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。皆様が新たなお気持ちで新年を迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。また日頃より当院の運営におきまして、多大なるご厚情を賜り深く感謝申し上げます。

初めに、昨年1月の能登半島地震と、9月に発生した能登集中豪雨という2度の大災害により、犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、ご遺族と被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと存じます。また被災地の一日も早い復旧・復興を衷心よりお祈り申し上げます。

さて、当院は令和5年4月から桐生地域医療企業団に変更となり、内科の初診紹介患者に対し完全予約制を導入し、そのほかに訪問看護室やヘルニアセンターの設置、人間ドックおよび健診室を8階に移設しました。令和6年は、市民の皆様に理解しやすく、高度な医療を提供できるよう脊椎センターの設置と、身体の負担を少なく医療の質の向上を目指し、手術支援ロボットの導入を実施して参りました。

今年は、マイナ保険証の利用促進及び電子処方せんの導入を進めるとともに、4月には市民の皆様にわかりやすく受診できるように前立腺センターを開設いたします。更に在宅医療の普及と利用者の看護介護サービスの拡大を目指し、訪問看護室から訪問看護ステーションへの移行を予定しています。病院の附帯事業として開設するため、患者さんの大きなメリットは、病院とステーションの共同指導により、円滑な退院や訪問看護の提供が可能になることでもあります。

当院の取組みに関しては、逐一ホームページに掲載を致しますので、ご覧いただくと幸いに存じます。

本邦では、少子高齢化・人口減少とともに若者の流出による地域社会の衰退や過疎化が問題視されており、その結果、経済成長の鈍化、地域社会・産業活動の縮小や公共サービスの質・量の低下などが懸念されています。そのため地方創生が提唱され、地域の持つ独自の資源や特色を活かし、人口減少や地域経済の衰退に対応するための取組みが進められています。つまり、地方創生とは「人口減少の克服」と「地域活性化」の総合戦略を推進することです。

特に、この地域では、少子高齢化や若者の流出が人口減少に大きな影響を与えて、出生数の大幅な減少が続いています。このような社会情勢のなかで、桐生市みどり市に存在する唯一の公立病院として、『地域に愛される病院を目指して』、持続可能な医療提供体制の確保を目指したいと考えております。

今年も職員一同、皆様のご期待にお応えできるよう診療体制の構築に向けて、迅速かつ丁寧な医療サービスを誠心誠意提供して参りたいと存じます。今後も、当院への変わらぬご理解ご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

※：地方創生とは、地域の持続的な発展を目指し、地域内の人々がその土地で安心して暮らし、働き、育てることができる社会を創り上げることなどと定義されています。

# 電子処方箋を ご利用ください



～医療 DX について～

みなさまが受診した複数の病医院、受けた健診はそれぞれに情報を持ちますが共有はされません。このため、必要以上に同じ検査や投薬を受けたり、飲み合わせの悪い薬が別々の病医院で処方されたり、災害時に健康に関する情報が得にくいのが現状です。これらの情報を共有・利用することで、より質の高い医療やケアを提供しようとする国の政策を医療 DX（デジタルトランスフォーメーション）と呼びます。最初の段階として、医療 DX を利用する窓口としてのマイナ保険証を用いたオンライン資格確認が進みつつあります。現在は、次の段階である電子処方箋の普及が目指されている段階です。

電子処方箋は、オンライン資格確認を通して「電子処方箋管理サービス」により、医科・歯科の病医院、調剤薬局間で処方箋データをやり取りし、患者さんはマイナポータルで登録された処方を確認できる仕組みです。電子処方箋を利用すると、電子カルテ上で他の病医院の処方が正確にわかります。飲み合わせや薬の重複がないかを確認でき、適切な医療を受けることに役立ちます。

当院では令和 7 年早々に電子処方箋システムを導入予定です。みなさまの健康のためにオンライン資格確認をお使いいただき電子処方箋をぜひご利用ください。



(厚生労働省 HP から引用)

# ハッピー健康相談室再開のお知らせ

コロナ禍で中断しておりましたハッピー健康相談室を再開いたします。  
皆様、お誘いあわせのうえお越しください。

**日時** 令和7年3月7日（金）14：00～16：00

**場所** 桐生厚生総合病院2階講堂

参加費・駐車場：**無料**



★健康に関するアドバイスの他、身体測定等を行います★

【問い合わせ先】 地域医療連携室 TEL 0277-44-7150

桐生厚生総合病院 第30回 市民公開講演

## がん治療の最前線

～ロボット手術と低侵襲手術～

開催日

令和7年

3/15 土

時間／14：00～16：00

場所／桐生商工会議所  
ケービックホール6階

参加費  
無料

### プログラム

司会 泌尿器科診療部長 岡本亘平先生

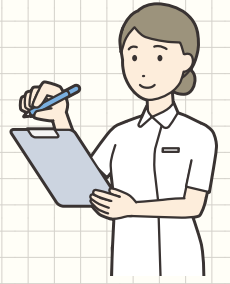
演題1 「前立腺がんに対する低侵襲手術の最前線  
～手術支援ロボットは何か優れているのか～」  
泌尿器科診療部長 上井崇智先生

演題2 「消化器がんに対する低侵襲手術、機能温存手術の最前線  
～手術支援ロボットがその能力を発揮する場面とは～」  
外科診療部長 緒方杏一先生

【問い合わせ先】 地域医療連携室 TEL 0277-44-7150



# 患者満足度調査結果報告



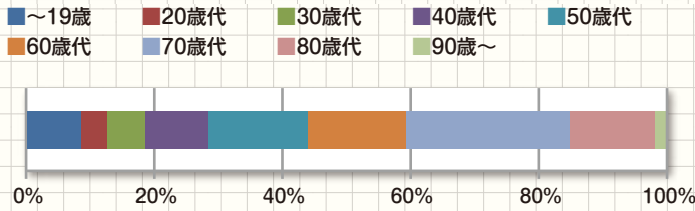
実施期間：令和6年9月9日(月)～9月30日(月)

アンケート回収枚数：総計969枚 (外来 810枚 入院 159枚)

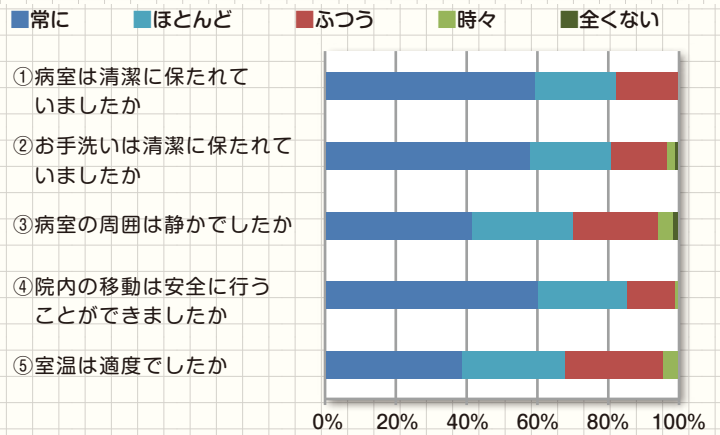
当院では、より良い患者サービスを皆様に提供できるよう、令和6年9月に患者満足度調査を実施しました。この調査にご協力いただいた患者さんやご家族の方、誠にありがとうございました。満足度調査結果について概要を報告いたします。

医療ホスピタリティ推進委員会

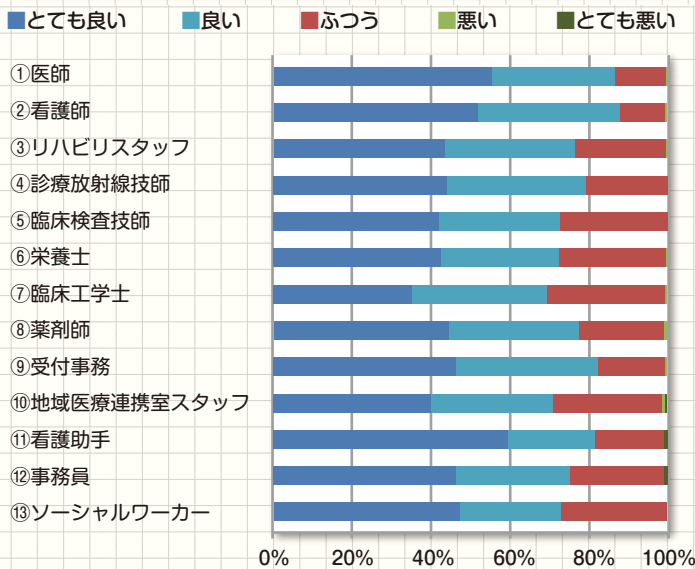
## 回答いただいた患者さんの年齢



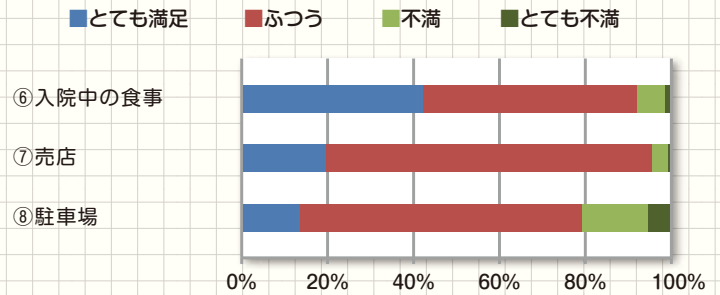
## 施設、環境について



## 職員の対応・マナー・身だしなみについて

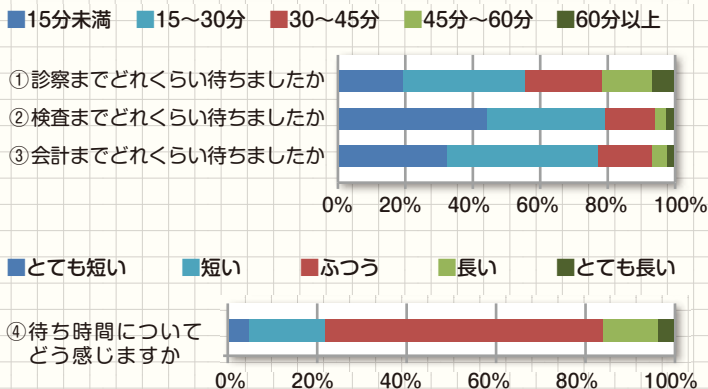


職員の対応・マナー・身だしなみについて、患者さんがどのように感じているか伺いました。結果はほとんどの職種で7～8割の方より「とても良い」、「良い」という回答が得られました。今後もさらなる改善を目指して取り組んでいきたいと思ひます。



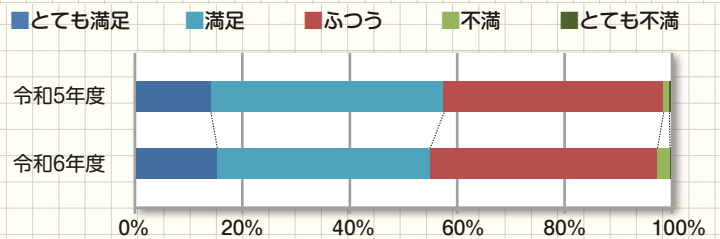
昨年と同様、病院の老朽化及び駐車場に対するご意見が散見されました。特に老朽化に対する解決には時間を要しますが、その分運用面で創意工夫をし、さらなる療養環境の改善に努めます。

## 外来の待ち時間について

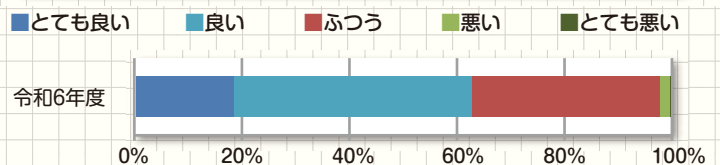


待ち時間について、昨年に比べ、「短い」と感じている患者さんの割合は増加しました。今後も待ち時間短縮のための工夫に取り組んでいきたいと思ひます。

## 昨年と比べた病院の満足度



## 病院全体の印象



昨年と比べた病院の満足度の割合と病院全体の印象について、「とても良い」及び「良い」の評価が減少しました。「不満」や「悪い」の印象についてのご意見を真摯に分析し、より満足いただける病院を目指します。